

2020年
(令和2年)

5月1日

(第三種郵便物認可)
昭和23年4月15日
(毎週火曜日発行)

今号の特集

- ▷ パスタ・パスタソース特集 ④面
- ▷ オリーブオイル特集 ⑤面
- ▷ デザート特集 ⑥面

中部飲食料新聞社ホームページ
<http://chuin.net/> 【業界情報発信中】

第3369号
発行所
中部飲食料新聞社
名古屋市中村区名駅5-18-9
電話 (052)571-7116 代表
FAX (052)571-7118

東京支局
東京都中央区日本橋横山町1-4-203
電話 (03)5614-7531
FAX (03)5614-7532



「味の素」は、うま味調味料です。さとうきびの糖蜜を発酵させてつくっています。

大正から
中部飲食料新聞
食を伝えて100有余年

酒造メーカー

医療向け消毒用アルコール

不足解消へ厚生労働省と協力

新型コロナウイルスの感染拡大により手指消毒用アルコールの医薬品及び医薬部外品として需給が逼迫している状況を鑑みて、厚生労働省は「新型コロナウイルス感染症の発生に伴う高濃度エタノール製品の使用について」を発表。酒類製造業者が製造する高濃度エタノール製品を消毒用アルコールの代替として手指消毒に使用可能となった。これを受けて酒類製造業者による高濃度エタノールの製造がスタートし、医療機関や高齢者施設などに向けて提供されている。社会的意義が大きく、各方面から感謝と賞賛の声が挙げられている。今回、取組みを行っている

メーカーを数社紹介する。サントリーグループはサントリースピリッツで大阪工場（大阪府）で蒸留したアルコールの一部を、4月下旬より医療機関などに向けて提供している。同社は「需給が逼迫している消毒用アルコールについて、協力できること高濃度アルコールを消毒用として使えることとなり、医療機関向け消毒用アルコールの提供を開始した。製品製造にかかる費用は全て当社が負担する」とコメントした。

宝酒造 従来より原料メーカーとしてアルコールを供給してきた宝酒造は、厚生労働省の「手指消毒用エタノールの優先供給スキーム」への協力要請を受け、「95%特定発酵アルコール」を供給する。厚生労働省を通じて医療機関や高齢者施設などに納入される予定。同社は「アルコール95度、容量18リットル、供給量は約5千本/月。同社は「医療機関や高齢者施設などで手指消毒用エタノールを供給する」としている。

オエノングループ オエノングループの合資会社は、アルコール飲料のほか、酒類用アルコールや工業用アルコールの製造・販売を行っている。今回、高濃度アルコールを消毒用として使用できることから清水工場（静岡県）で製造・充填、苦小牧工場（北海道）で製造し旭川工場（北海道）で充填した特定発酵アルコールを厚生労働省を通じて医療機関などに提供している。

オエノングループは「今回のアルコールの供給により、ウイルス感染拡大の抑止に少しでも貢献できることを祈念するとともに、今後も新型コロナウイルス感染症の1日も早い終息に向け必要な支援策を検討、関係各所と協力し実施していく」とコメントした。

小正醸造 鹿児島県に本社を置く小正醸造は、自社製造のアルコール分77%の「K OZURU SPIRIT S77%」を4月22日より出荷開始した。供給については厚生労働省及び「さがらウイメンズヘルスケアグループ」(所在地鹿児島県鹿屋市)の助言・指導の下、鹿児島県内の医療機関などに優先的に提供していく。同

業の湯沢工場が高濃度酒類スピリッツを数量限定で製造し近隣の医療機関などに供給している。限られた数量となるが、1日も早い事態の終息を願いつつ、当社の出来る範囲において最大限の取組みを今後も推し進めていく。なお、本製品の売上の一部は新型コロナウイルスの感染拡大防止に努める方々への活動資金として寄付を計画している」とコメントした。

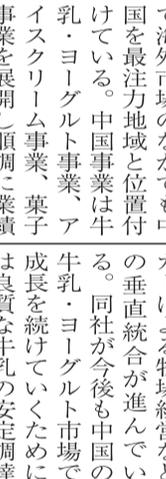
新型コロナウイルスの感染蔓延で今、企業も暮らしも未知の困難不安に見舞われているが、このなかで分かるのが個人の人生観や企業の経営姿勢である。特に企業が働く人を始め社会や取引先に対する姿勢は如何だろうか。非常時には企業の経営姿勢が正直に身近に感じるものである。例えば、小売業では商品の充実や価格表示、全ての売り方は「非常時の親切」があるのか？これは今後の繁盛に際して「信用を積み上げる」ことに関係している。

一方、今は千載一遇のチャンスとばかりに、売り手の優位性を発揮して「顧客本位の心」を忘れていないだろうか。例えばセブンイレブンは国内2万1千店で働く人にマスクを支給するという。そして社会福祉協議会に缶詰43万個を提供したという。コロナに負けないで、社会貢献のチャンスにも活躍したい。

（大橋隆士）

lectron Bea

「い・ろ・は・す」ラベルレスなど製造
コカ・コーラ ボトラーズジャパンは最新技術を導入した山梨県北杜市の「白州工場」の新ラインが本格稼働を開始したと発表。さらなる製造能力向上などにより取引先や消費者の多様なニーズ、市場変化に対応する。投資額は約五七億円で、同社は19年から20年までに7本の新しい稼働を進めており、今回の白州工場はそのうちの4本目の新ラインとなる。主な特徴は、薬剤を使用しない電子線殺菌を行う環境に配慮した「EB(Electro Beam)



「い・ろ・は・す」製品を提供する。また白州工場では再生可能エネルギーの購入や「い・ろ・は・す」の売上の一部を環境保全活動を行う団体に寄付するなど、自然を大切にした活動を行っている。今回、新たなPETボトルラインの製造を開始することで、お客さまにより多くの「い・ろ・は・す」製品を提供する。またアジアの株主であるジャブファ社と合意した。なお、株式取得後はオーストリア社は明治の持分法適用会社となる。同社は長期計画の重点方針として「海外市場で

の嗜好の変化に対応する製造供給体制確立に向け、計画的に新ラインを導入するなど各地域に安全・安心な製品の供給に努めていく。

明治牧場運営 オーストリア社株式取得
明治は中国で牧場を運営する「AustAsia Investments PH Holding LTD.」(オーストリア社)の株式の25%を取得することで、オーストリア社の株主であるジャブファ社と合意した。なお、株式取得後はオーストリア社は明治の持分法適用会社となる。同社は長期計画の重点方針として「海外市場で

の成長基盤の確立」を掲げ、中期経営計画において海外市場のなかでも中国を最注力地域と位置付けている。中国事業は牛乳・ヨーグルト事業、アイスクリーム事業、菓子事業を展開し順調に業績は拡大し、特にチルド牛乳は華東地域を中心に販売を大きく伸ばしている。今後中国では既存の明治乳業(蘇州)有限公司への設備増強(21年春



冷やしてゼリー・凍らせてシャーベット
選べる2つのおいしさ!

日本の果汁使用
贅沢ジュレ

日本生まれの果汁をたっぷり使った贅沢で濃厚なゼリーです。冷やしてゼリー、凍らせてシャーベットとしてもおいしく召し上がれます。

たいまつ食品株式会社
本社 〒959-1794 新潟県五泉市村松1345
Tel.0250-58-6135(代) Fax.0250-58-2845
ホームページアドレス <http://www.omochi.ne.jp>